赤中プライド2020

水戸市立赤塚中学校 学校だより №２０
令和２年８月５日発行

7/31 学校運営協議会

後援会長の星政和様，赤塚中学区青少年育成会長の大津常行様，河和田小学校区代表の兼子國廣様，上中妻小学校区代表の飯村正夫様，赤塚小学校区代表の小林教人様が来校され，授業参観及び協議をしていただきました。

〇職業についての夢や調べたことをまとめた掲示物，行列のできる悩みごと相談所等，いろいろな企画があり工夫されていてよかった。特に保健室前の掲示は素晴らしかった。
〇トイレ清掃担当者が明らかになっており，責任感をもつということでいい取組だと思う。
〇入学式に参列できなかった上級生からのメッセージが掲示され，新入生は安心して学校生活が送れていると思う。
〇将来に向けた自分なりの考えや不安等も教師や仲間に問いかけ，その場で意見をもらっていることに感心した。
〇掲示物や写真，その他いろいろな工夫があり，子供たちの出番を作り，主張・思いを上手に引き出し，意欲を高めていると感じた。
〇2年生に「将来なりたい仕事や夢」を表現させて貼り出しあるのが面白い企画であった。
〇「行列のできる赤中お悩み相談」で，それぞれ困ったり悩んだりしている内容を無記名で出させ，それにクラスメイトが回答する企画が素晴らしい。

〇授業態度を観て，しっかりやっていることがよく分かった。
〇赤中プライドのスローガンのもと，生徒と先生がお互いを信頼して順調に指導体制がとられている印象である。
☆今，赤塚中はよい状況・よい環境である。今後は地域の行事や生徒が参加協力した記事等も掲示してもらい，地域意識を高めていってほしい。
☆多くの掲示物から生徒の自主性を感じることができた。今後は，生徒の明るい未来のためにも『自分の人生は自分が主役である』ということに早く気付いて，希望に満ちた人生を送ってほしい。
☆コミュニケーション不足にならないよう配慮しつつ，ICT活用によるオンライン授業を着実に進めてほしい。
☆あかっピーグッズ（バッジなど）を考えて，広める手掛かりにしてはどうか。
☆社会活動へ積極的に参加してほしい。

運営委員の皆様からは，多くのお褒めの言葉や様々なご提言をいただきました。子供たちをみる目の温かさ，学校や子供たちの様子を語るときの慈しむような言葉に深く感謝いたします。今後とも保護者の皆様や地域の方々の期待や信頼に応えることができる赤塚中で在り続けたいと思います。

さすが赤中生

上中妻小学校のホームページの7月30日付けブログで，「上中妻小の正門前を赤中生が自転車を押して登校する様子」がアップされています。小学生たちは赤中生のその姿を見て，これまで以上にきちんと一列で登校するようになったそうです。なお，交通指導のボランティアの方々からもお褒めの言葉をいただいているそうです。改めて，エールを送ります。

「後輩たちの良き手本となれました。さすがは伸び盛りの赤中生！」